

令和5年6月30日

長野県知事様

令和5年度長野県産業廃棄物3R実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画書を提出します。

協定期間	令和4年度 から 令和6年度	
会社名	谷川建設株式会社	
住所	〒389-0115 長野県北佐久郡軽井沢町追分1404	
代表者名	代表取締役 谷川 光 男	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	建築部	
担当者名	取締役部長 山田 功	
連絡先	TEL	0267-45-1711
	FAX	0267-45-1715
	電子メールアドレス	tc@tani-kawa.co.jp
ホームページアドレス	https://www.tani-kawa.co.jp	

1 産業廃棄物3R実践方針

産業廃棄物の発生を抑制するため、建設及び土木工事の計画段階で減量化及び再利用可能な工夫をする。また、作業方法を改善することにより減量を試み、製品ロスやコストの削減に努める。なお、継続して分別の徹底を行いリサイクル率の向上に努める。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	5年度目標値	4年度実績値	3年度実績値	2年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	974	1,276	1,377	859
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	950	1,242	1,346	794
売上高の推移 (円)	450,000,000	1,201,000,000	225,000,000	425,000,000

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

<p>産廃の総排出量や売上高は工事の受注により大きく左右されるが、少しでも排出抑制、リサイクルが促進されるよう以下に取組ます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 毎月一回の職場会議にて、現場での産廃排出状況や、分別の徹底を確認する。 ◇ リサイクルに積極的に取り組む現場の環境づくりをする。 ◇ 切削材の再利用について、民間工事の仮設道路などに使用できる場合は使用する。 ◇ 型枠材など再使用可能な資材は、整理し再使用回数を増やす。 ◇ アイドリングストップを従業員、協力会社にも励行し、CO2 排出削減に努める。 ◇ 現場、事務所内において資源となるごみの分別を徹底し、リサイクルの促進に努める。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	5年度目標値	4年度実績値	3年度実績値	2年度実績値
アスファルト合材	100	100	100	100
砕石（コンクリート再生材）	100	95	90	95
擬木丸太・デッキ材	10	5	5	10
全体	70	65	65	70